

上：花飾りびらびら髻  
下：花飾り三輪びらびら髻  
(島田市博物館蔵)



鶯鷲に桜文様時絵髻 (島田市博物館蔵)

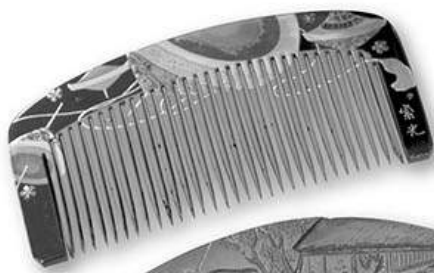
収藏品展

# ひそやかな恋心

髪飾りが語る淑女のあこがれ

この展覧会では、江戸時代から現代までの当館所蔵の櫛・笄・かんざしなどの髪飾りのほか、島田宿が発祥と言われる島田髻<sup>まげ</sup>をはじめとする日本髪のかつらなどを展示します。

太古から、人間はみな、おしゃれが大好きでした。日本の歴史の中でも、江戸時代には何度もぜいたくが禁止され、着物や装身具にも制限が出されたにも関わらず、女性たちは髪飾りを身に付け続け、おしゃれを諦めませんでした。その結果、女性たちは個性を発揮し、多種多様な意匠の髪飾りが発展しました。様々な困難を乗り越えて、今も昔も変わらない、おしゃれをする喜びやトキメキ、しなやかで美しい女心に共感し、お楽しみください。



上：独楽散らし文様時絵螺細職甲髻 (島田市博物館蔵)  
下：東海道五十三次駒子由比の図彫髻 (島田市博物館蔵)



角梅吉祥文様下がり髻 (島田市博物館蔵)



上：下り藤平打ち髻、下：揚羽打ち髻 (島田市博物館蔵)



ミニかつら (個人蔵)

## 関連イベント

### ① 講演会 <要予約>

#### 「未来に伝える 日本髪と島田髻まつりの伝統」

【日時】7/24(土)

13:30～15:00 (受付 13:00～)

【場所】博物館 本館 整理工作室

【講師】鈴木房雄氏(島田髻まつり保存会会長)

【内容】江戸時代に花開いた日本髪文化。時代ごとの流行や、身分や年齢によって変わる髪形は、数えきれないほどの種類があります。保存継承活動に携わる講師をお招きし、お話を伺います。

【定員】20名(6/24(木)より先着順)

【参加費】300円 ※別途入館料

### ② ギャラリートーク <予約不要>

#### 「時を越える装飾のたのしみ」

【日時】7/31(土)・9/23(木・祝)

14:00～14:30

【場所】博物館 本館 特別展示室

【講師】曳地真澄(島田市博物館学芸員)

【参加費】入館料のみ

※参加者多数の場合には入場を制限することがあります。

### ③ ワークショップ <要予約>

#### 「つまみ細工で素敵な髪飾り (かんざし・ヘアピン・ブローチ・根付ストラップ)」

【日時】8/9(月・祝)

① 10:00～11:00 (受付 9:45～)

② 13:30～14:30 (受付 13:15～)

【場所】博物館 本館 整理工作室

【内容】ちりめんをつまんで、貼って、簡単に素敵な和小物がつくれます。お申し込みの際に、①かんざし、②ヘアピン、③ブローチ、④根付ストラップの中から、ご希望のものをおひとつご記入ください。

【対象】どなたでも ※未就学児は保護者同伴

【定員】各回10名(7/13(火)より先着順)

【参加費】500円(材料費込み) ※別途入館料

#### イベント①・③の申込方法

往復はがき又はメールにて、お申し込みください。1通につき2名まで申込可。

#### ●往復はがきの場合

【記入事項】①イベント名、②参加者(人数分)の氏名(ふりがな)・年齢・住所・連絡先電話番号。返信欄に返信先をご記入の上、島田市博物館宛にお申し込みください。

#### ●Eメールの場合

【記入事項】往復はがきによる場合と同じ。件名を「□□□(イベント名)申し込み」とし、下記のアドレスに送信してください。

[hakubutu@city.shimada.lg.jp](mailto:hakubutu@city.shimada.lg.jp)

【ご注意】受信拒否等の設定をしている場合は、解除するか上記のアドレスが受信できるように設定してください。なお、メール送信日の翌日から5営業日以内に返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定が変更になる可能性があります。ホームページ・フェイスブックをご確認ください。

島田市博物館

ヒストピア島田  
歴史・文化・芸術を楽しむエリア

【分館展示案内】収藏品展 海野光弘 ニッポン 南へ北へ 2021年7月3日(土)～9月26日(日)

〒427-0037 静岡県島田市河原一丁目5番50号  
TEL(0547)37-1000 FAX(0547)37-8900

島田市  
緑茶化  
計画

島田市  
モンゴル(成吉思汗)と  
シベリア(成吉思汗)の  
ホストタウンです

エアコンの設定温度は控えめに

島田市博物館 検索